

熊本県体育協会



国際・全国スポーツ大会優勝祝賀会

加盟団体長・理事長会

街頭募金活動

第71回国民体育大会冬季大会

熊本県選手団成績

第71回熊本県民体育祭

スポーツ少年団団員募集

平成27年度熊本県総合型地域スポーツクラブ

講師派遣事業/クラブ紹介

スポーツ指導者フォーラム ドーピング防止教育・啓発事業

体力づくりサポートプログラム・栄養サポートプログラム

競技力向上対策研修会 ドーピング防止使用禁止薬リスト



この会報誌は、
スポーツ振興くじ助成金を
受けて実施しています。

No. **114**



熊本県体育協会

国際・全国スポーツ大会 優勝祝賀会



主催者代表あいさつ
公益財団法人熊本県体育協会
会長 甲斐 隆博



激励のことば
村田 信一 熊本県副知事



激励のことば
松田 三郎 熊本県議会議員



選手代表謝辞
森 美奈子 選手

平成28年1月16日（土）にホテル日航熊本（熊本市）において平成27年国際・全国スポーツ大会優勝祝賀会を開催しました。

祝賀会では、優勝者紹介をはじめ、各優勝者から寄せられた大会の様子を映像で紹介するとともに、村田県副知事、松田県議会議員から激励のことばを賜りました。優勝者を代表して森美奈子選手（フェンシング競技・翔陽高等学校職員）が謝辞を述べ、今後の飛躍を誓いました。

平成27年国際・全国スポーツ大会優勝報告会該当者一覧

	競技会名	氏 名	所 属
陸上	平成27年度全国高校総合体育大会	監督 禿 雄進	九州学院高等学校
		選手 赤崎 陸	
		選手 松原秀一郎	
		選手 中村 拓都	
		選手 江藤 拓都	
	第3回全国高等学校選抜大会	監督 松本 祐樹	九州学院高等学校
		選手 江藤 拓都	
	第9回日本ユース選手権大会	監督 松本 祐樹	九州学院高等学校
		選手 齊藤 勇真	
		監督 中村 一成	開新高等学校
		選手 瀬戸口大地	
	第99回日本選手権大会	選手 吉良 愛美	アットホーム㈱(熊本商業高校出身) (株)祐和會
		選手 中尾 有沙	
水泳	第37回全国JOC ジュニアオリンピック春季大会	監督 木原 哲也	KSG八代スイミング
		選手 米田 颯	
	日本スポーツマスターズ2015	監督 春木 正和	熊本医療センター
		選手 中馬 東彦	
		監督 春木 正和	(株)RKKコンピューターサービス
		選手 米加田 愛	
ソフトボール	第15回全日本中学生男子大会	監督 松下 和史	熊本オールスターズ

	競技会名	氏 名	所 属
ソフトボール	第15回全日本中学生男子大会	コーチ 上田 浩文	熊本オールスターズ
		コーチ 古賀 政博	
		選手 笹田 康清	
		選手 古賀 謙人	
		選手 松本 良就	
		選手 上林 祐大	
		選手 村田 龍哉	
		選手 桑村 隆誠	
		選手 古森 大翔	
		選手 松本 怜斗	
		選手 川崎翔太郎	
		選手 原田 隼輔	
		選手 村田 龍記	
		選手 古森 大成	
		選手 柴田 龍一	
		選手 池田 響	
	第29回全日本シニア大会	監督 永江 恵一	K・Sクラブ
		選手 浦本 健蔵	
		選手 安武 雄二	
		選手 吉岡 芳典	

	競技会名	氏 名	所 属
ソフトボール	第29回全日本シニア大会	選手 梶 隆	K・Sクラブ
		選手 志水 洋一	
		選手 深川 孝男	
		選手 上村 盛也	
		選手 林 信次郎	
		選手 植島 隆博	
		選手 小山 長久	
		選手 宮本 誠一	
		選手 山内 秀雄	
		選手 高田 悟	
		選手 坂井 博文	
		選手 緒田 敏律	
		選手 高木 政明	
		選手 早川 敬二	
		選手 中村 登	
		選手 田中 正孝	
		スコアラー 中村貴美子	
テニス	第19回全日本シニア選手権大会	選手 沼田 義雄	宇土クラブ
		選手 白石 宅男	帯山クラブ
卓球	第82回全日本大学総合選手権大会	選手 安藤みなみ	専修大学(慶誠高等学校出身)
	第12回全日本学生選抜選手権大会	選手 安藤みなみ	専修大学(慶誠高等学校出身)
バドミントン	ベトナムインターナショナル	選手 伊東 可奈	(株)再春館製菓所
		選手 福万 尚子	(株)再春館製菓所
		選手 興猶くるみ	(株)再春館製菓所
	全日本社会人選手権	選手 福万 尚子	(株)再春館製菓所
		監督 今井 彰宏	(株)再春館製菓所
		選手 伊東 可奈	(株)再春館製菓所
	第70回国民体育大会	選手 福島 由紀	(株)再春館製菓所
		選手 廣田 彩花	(株)再春館製菓所
		選手 福島 由紀	(株)再春館製菓所
	スコットランドオープン	選手 廣田 彩花	(株)再春館製菓所
		選手 岩下 元行	玉名中学校OB
		選手 田代 昌昭	菊水中学校OB
	第54回全日本教職員選手権大会	選手 江藤 正治	三和中学校
		選手 桐原 健	常盤学園
		選手 早田 彰子	菊池南中学校
		選手 前田恵美子	西志志東小学校
		選手 坂崎美奈子	城山小学校
		選手 木下八枝子	西原小学校
		監督 鹿毛美智子	
バスケットボール	平成27年度全日本実業団大会	コーチ 村上 好美	(株)鶴屋百貨店
		マネジャー 家入沙希恵	
		選手 米村 知紗	
		選手 瀬井 香織	
		選手 田中 愛巳	
		選手 野尻 絢那	
		選手 濱本 愛梨	
		選手 内田 結日	
		選手 松岡 和泉	
		選手 上野 綾菜	
		選手 簗田小百合	
		選手 村木 花奈	
		選手 落合 千里	
		選手 後藤 夏実	
	2015世界選手権大会	選手 梅木 真美	環太平洋大学(阿蘇中央高等学校出身)
	2015日本ベテランズ国際大会	選手 上野 清吾	熊本市柔道協会
剣道	平成27年度全国中学校体育大会	監督 米田 敏郎	九州学院中学校
		選手 福田 俊樹	
		選手 相馬 武蔵	
		選手 末永 雄大	
		選手 渡邊 龍真	
		選手 深水 皓斗	
		選手 田中 英吾	
	第24回全国高校選抜大会	監督 米田 敏郎	九州学院高等学校
		選手 梶谷 彪雅	
		選手 本間 涉	
		選手 佐藤 祐太	
		選手 星子 啓太	
		選手 槌田 祐勢	
		選手 星子 啓太	

	競技会名	氏 名	所 属
剣道	第24回全国高校選抜大会	選手 荒武 将汰 選手 黒川 皓平	九州学院高等学校
	平成27年度全国高校総合体育大会	監督 米田 敏郎 選手 梶谷 彪雅 選手 佐藤 祐太 選手 荒武 将汰 選手 星子 啓太 選手 槌田 祐勢 選手 本間 涉 選手 岩切 勇磨	九州学院高等学校
		選手 山田 凌平	明治大学(九州学院高等学校出身)
		選手 渡邊 タイ	熊本県警察
		選手 西村 英久	熊本県警察
		監督 甲斐 永吉 選手 吉田 汐里	(株)全日本武道具
		監督 黒田 明 選手 米加田璃空	山鹿中学校
		監督 市原 家幸 選手 牛丸 彩	岱明中学校
	第16回世界選手権大会	監督 福田 到 選手 上田 拓弥 選手 嶋田 滉大 選手 田中 楓 選手 前田 謙仁 選手 養田 慎吾 選手 山下 真澄	秀岳館高等学校
		選手 山田 凌平	明治大学(九州学院高等学校出身)
		選手 渡邊 タイ	熊本県警察
		選手 西村 英久	熊本県警察
弓道	第64回全国青年大会	監督 甲斐 永吉 選手 吉田 汐里	(株)全日本武道具
	第12回全国中学生大会	監督 黒田 明 選手 米加田璃空 監督 市原 家幸 選手 牛丸 彩	山鹿中学校 岱明中学校
		監督 福田 到 選手 上田 拓弥 選手 嶋田 滉大 選手 田中 楓 選手 前田 謙仁 選手 養田 慎吾 選手 山下 真澄	秀岳館高等学校
		選手 山田 凌平	明治大学(九州学院高等学校出身)
	平成27年度全国高校総合体育大会	監督 黒田 明 選手 米加田璃空 監督 市原 家幸 選手 牛丸 彩	山鹿中学校 岱明中学校
		監督 福田 到 選手 上田 拓弥 選手 嶋田 滉大 選手 田中 楓 選手 前田 謙仁 選手 養田 慎吾 選手 山下 真澄	秀岳館高等学校
		選手 山田 凌平	明治大学(九州学院高等学校出身)
		選手 渡邊 タイ	熊本県警察
		選手 西村 英久	熊本県警察
		監督 甲斐 永吉 選手 吉田 汐里	(株)全日本武道具
相撲	第13回世界ジュニア選手権大会	選手 川上 竜虎	文徳高等学校
	第26回全国高等学校選抜大会	監督 西垣祥二郎 選手 重岡 優大 監督 西垣祥二郎 選手 重岡 優大	開新高等学校 開新高等学校
		監督 西垣健三郎 セコンド 中村 匡一 選手 重岡 優大 選手 永田 文晶	阿蘇中央高等学校 白坪小学校 開新高等学校 熊本工業高等学校
		選手 永田 文晶	熊本工業高等学校
	第70回国民体育大会	選手 松村 美音 選手 中尾 真琳 選手 松村 美音 選手 川野 陽平 選手 松木健汰郎	明治大学 (熊本学園大学附属高等学校出身) 明治大学 (熊本学園大学附属高等学校出身) 明治大学 (熊本学園大学附属高等学校出身)
		監督 坂口 秀春 選手 大野恵太郎 監督 三原 大典 選手 荒木 大貴 監督 三原 大典 選手 荒木 大貴	タイガーキッズ (玉名中学校) 玉名工業高等学校 玉名工業高等学校
		選手 荒木 大貴	玉名工業高等学校
		選手 荒木 大貴	玉名工業高等学校
	第93回全日本選手権大会	選手 松村 美音 選手 中尾 真琳 選手 松村 美音 選手 川野 陽平 選手 松木健汰郎	明治大学 (熊本学園大学附属高等学校出身) 明治大学 (熊本学園大学附属高等学校出身) 明治大学 (熊本学園大学附属高等学校出身)
		選手 松村 美音 選手 川野 陽平 選手 松木健汰郎	明治大学 (熊本学園大学附属高等学校出身) 明治大学 (熊本学園大学附属高等学校出身)
		選手 松村 美音 選手 川野 陽平 選手 松木健汰郎	明治大学 (熊本学園大学附属高等学校出身) 明治大学 (熊本学園大学附属高等学校出身)
		選手 松村 美音 選手 川野 陽平 選手 松木健汰郎	明治大学 (熊本学園大学附属高等学校出身) 明治大学 (熊本学園大学附属高等学校出身)
レスリング	東京都知事杯全国中学選抜選手権	監督 坂口 秀春 選手 大野恵太郎	タイガーキッズ (玉名中学校)
	2015アジア・カデット選手権	監督 三原 大典 選手 荒木 大貴	玉名工業高等学校
	第70回国民体育大会	監督 三原 大典 選手 荒木 大貴	玉名工業高等学校
フencing	第22回ジュニアオリンピックカップ大会	選手 菊池 小巻 選手 森 美奈子	翔陽高等学校 翔陽高等学校職員
	第70回国民体育大会	選手 菊池 小巻 選手 緒方実奈海	専修大学 法政大学
	第23回全日本選手権大会	監督 内田巳毅雄 選手 市原 茂	陸上自衛隊北熊本駐屯地 第42普通科連隊
	第23回全日本選手権大会	監督 中島 佳香 選手 高田 駿 選手 高村 来 選手 段村 翔 選手 眞名子彰希	球磨工業高等学校
カヌー	平成27年度全国高校総合体育大会	監督 中島 佳香 選手 高田 駿 選手 高村 来 選手 段村 翔 選手 眞名子彰希	球磨工業高等学校
	第4回東アジアジュニア&カデット選手権大会	選手 田村 響 監督 釜 辰信 選手 田村 響	芦北海王塾 芦北町立佐敷中学校
	第23回全国中学生選手権大会	監督 釜 辰信 選手 田村 響	芦北町立佐敷中学校
	第54回全国高等学校選手権大会	監督 齊木 香里 選手 春山りんか	熊本西高等学校
なぎなた	第54回全日本学生選手権大会	選手 春山さくら 選手 佐藤あき子	鹿屋体育大学(熊本西高等学校出身) (株)肥後銀行
	第56回都道府県対抗大会	選手 左村美穂子 選手 大曲 里美 選手 神山 沙記 選手 久保田義絵	熊本県なぎなた連盟 (株)肥後銀行 (株)肥後銀行 (株)肥後銀行
		選手 左村美穂子 選手 大曲 里美 選手 神山 沙記 選手 久保田義絵	熊本県なぎなた連盟 (株)肥後銀行 (株)肥後銀行 (株)肥後銀行
		選手 左村美穂子 選手 大曲 里美 選手 神山 沙記 選手 久保田義絵	熊本県なぎなた連盟 (株)肥後銀行 (株)肥後銀行 (株)肥後銀行
バウデニス	第33回全日本選手権大会	選手 渡邊 雅之	熊本県バウデニス協会

加盟団体長・理事長会



講師 三宅 義信氏

平成28年1月16日（土）にホテル日航熊本（熊本市）において、「加盟団体長・理事長会」を開催し、本会加盟団体長及び理事長等116名が参加しました。

当日は、第18回東京オリンピック重量挙げ金メダルを獲得するなど合計4回オリンピックに出場され、現在、NPO法人ゴールドメダリストを育てる会に所属されている三宅義信氏を講師にお迎えし「オリンピックに賭けた人生」をテーマとして講話をいただきました。

三宅氏は講話の中で、ウエイトリフティングとの出会いから、金メダル獲得までの自らの体験談を交え、目標に向けた確固たる信念を持ち続けることの大切さ、自らの身体特性を理解し、創意工夫しながらトレーニングすることの重要性をお話され、世界で活躍する選手を育成してほしいと、参加者に力強いエールを送られました。

街頭募金活動



平成28年1月16日（土）に熊本市上通りアーケードにおいて、熊本のスポーツの推進を図るとともに、県民のスポーツに対する機運を更に高める機会として、街頭募金活動を実施いたしました。

当日は、本会役員、加盟団体をはじめ、熊本シンクロクラブや東部地域総合型スポーツクラブ、スポーツ少年団リーダー会等の方々にもお手伝いいただきました。

多くの県民の皆様からいただきました心温まる貴重な浄財は、本県のスポーツ振興に充当させていただきます。

御協力、誠にありがとうございました。



第71回国民体育大会冬季大会結団式

平成28年1月20日(水) 午後3時から熊本県庁において、第71回国民体育大会冬季大会熊本県選手団結団式を行いました。



旗手：福山 涼太 選手



宣誓者：富吉 誠 選手



第71回国民体育大会冬季大会

「広げよう 感動。伝えよう 感謝。」のスローガンのもと、第71回国民体育大会が岩手県で開催されました。(スケート・アイスホッケー競技会：1月27日(水)～31日(日)、スキー競技会：2月20日(土)～23日(火))

熊本県からも、スケート競技会・スキー競技会に28名の選手団を派遣し、熱戦を展開しました。



第71回国民体育大会冬季大会 熊本県選手団成績

【スケート競技会】 会期：1月27日(水)～28日(木) 会場：岩手県立県北青少年の家スケート場

《総合成績》

男女総合成績（天皇杯成績）				女子総合成績（皇后杯成績）			
競技得点	参加得点	合計得点	順位	競技得点	参加得点	合計得点	順位
0	10	10	30	0	10	10	25

【アイスホッケー競技会】 会期：1月27日(水)～28日(木) 会場：盛岡市アイスアリーナ

《総合成績》

男女総合成績（天皇杯成績）				女子総合成績（皇后杯成績）			
競技得点	参加得点	合計得点	順位	競技得点	参加得点	合計得点	順位
0	10	10	13	—	—	—	—

【スキー競技会】 会期：2月20日(土)～2月23日(火) 会場：安比高原スキー場

《総合成績》

男女総合成績（天皇杯成績）				女子総合成績（皇后杯成績）			
競技得点	参加得点	合計得点	順位	競技得点	参加得点	合計得点	順位
0	10	10	24	0	10	10	17

第71回熊本県民体育祭阿蘇大会



第71回熊本県民体育祭
阿蘇大会実行委員会

会長 佐藤 義興

実行委員会会長挨拶

熊本県民最大のスポーツイベントである第71回熊本県民体育祭が9月24日と25日の2日間にわたり、12年ぶりに阿蘇地域で開催されることとなりました。今回は24の採点競技、9の公開競技が予定されており、阿蘇地域ではそのうち19競技が行われ各会場で熱戦が繰り広げられます。

本大会のスローガン「大地の力を君の力へ。輝け阿蘇県体」のもと、雄大な阿蘇の大自然を自分自身の力に変えていただき、選手一人ひとりが輝ける大会となりますよう実行委員会一丸となって取り組んでまいります。

また、阿蘇には世界ジオパークや世界農業遺産に認定された世界最大級のカルデラの地形や美しい田園風景といった素晴らしい景観、それぞれの市町村独自の景勝地、温泉とお米、野菜、あか牛といった美味しい食べ物もごぞいます。選手・監督並びに役員の皆様、ご観戦や応援でお越しの方々にもご堪能いただけるものと思います。

この阿蘇大会に携わるすべての人々にとって、最高の思い出となるように準備を進めてまいりますので、関係機関並びに地元の皆様方のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

阿蘇市



南小国町



高森町



南阿蘇村





大地の力と君の力へ。輝け阿蘇県民

平成28年9月24日(土)・25日(日)

阿蘇郡市開催競技

- 陸上競技 ●水泳競技 ●軟式野球 ●ソフトボール ●ソフトテニス
- 卓球 ●バドミントン ●バレーボール ●バスケットボール ●サッカー
- 柔道 ●剣道 ●弓道 ●相撲 ●銃剣道 ●空手道 ●アーチェリー
- ゲートボール ●グラウンド・ゴルフ

その他会場開催競技

- ハンドボール ●テニス ●ボウリング ●クレール射撃 ●馬術

公開競技

- カヌー ●ラグビーフットボール ●ウエイトリフティング ●ボクシング
- 登山 ●セーリング ●ゴルフ ●体操(新体操) ●日本拳法

小国町



産山村



西原村



第71回熊本県民体育祭阿蘇大会
実行委員会事務局

〒869-2612

阿蘇市一の宮町宮地2402 阿蘇市町村会内
TEL080-5247-5531/FAX0967-22-0046

スポーツ少年団のごあんない

— 3つの理念 —

〔スポーツを通じた青少年の“こころ”と“からだ”の健全育成〕

〔一人でも多くの青少年にスポーツの遊びを提供する〕

〔スポーツで人々をつなぎ、地域づくりに貢献する〕

理念に基づき、スポーツ活動だけでなく、交流活動、リーダー育成、など
「子どもたちへ体験活動の提供」を行っています。

【スポーツ少年団とは(組織概要) …】

1962年に、日本国内のアマチュアスポーツを統括する「公益財団法人日本体育協会」が、「ひとりでも多くの子どもたちにスポーツの機会を作る」ことを目的に、青少年の社会体育(教育)の一端を担うスポーツ団体として創設した、国内最大の青少年による全国組織です。

組織全体像は、個々のスポーツ団体が、活動拠点を基準とする市町村スポーツ少年団に所属し、県スポーツ少年団を通して、日本スポーツ少年団に所属する全国組織です。(登録数は、全国に団員約80万人、指導者約20万人。)

現在は全国に、各都道府県スポーツ少年団、各市町村スポーツ少年団が設置されています。

【スポーツ少年団の活動は…】

●チームの自主的な活動と上部組織の開催する事業への参加が主となります。

日ごろの活動は、各チームが自主的な独自の活動を行います。

そして、チーム独自の活動に加え、スポーツ少年団上部組織(日本、都道府県、市町村)が、スポーツの大会だけでなく、国内交流事業、国際交流事

業、リーダー養成事業などを開催しております。

また、指導者養成事業として、種目に関係なく子どもの指導に関する基礎知識の資格養成講習会や指導者研修会を行っています。

【加盟(登録)の方法は…】

●1年毎の登録制です。

●登録方法は、Web登録システムを利用した登録申請と登録料の納入が必要。

加盟の方法は、毎年4月から6月の期間内に、活動拠点を基準とする市町村スポーツ少年団に対し、1年毎の登録制となります。

登録の対象区分は、団員と指導者があり、団員は男女に関係なく小学生だけでなく、中学生、高校生、大学生等も登録できます。

登録には、団員数名と指導者2名以上が必要となります。

登録方法は、インターネット端末を利用した

Web登録システムによる申請と各市町村スポーツ少年団への登録料の支払いとなります。

☆登録方法

①インターネット端末を利用したWeb登録システムによる申請

※1チームごとにユーザーIDが作られます。

②登録料の納入【指導者ひとり1,100円、団員ひとり500円／※プラス市町村への登録料】

各種団体との関わりによるメリット

市町村(体育協会、教育委員会)がスポ少を育成するメリット

- 市町村スポーツ少年団(体育協会、教育委員会等)が主体となり、**市町村が社会体育に直接的に携わる**ことができ、地域スポーツの推進ができる。
- 小学生だけでなく中・高・大学生も登録できるため、**地域の選手から指導者の育成を継続的に行える**。(将来的に地域の指導者確保)
- スポーツ少年団は登録制であるため、**所属する指導者・団員の情報が把握**できる。(H28からWEB登録システム)
- 日本本部・県本部への登録料に併せて**市町村登録料を徴収し、財源を確保**することも可能である。(市町村独自の事業が行える。)
- スポーツ少年団では、指導者養成講習会(ジュニア指導の基礎知識)を行っているため、**スポーツに関する正しい知識を持った指導者の育成**を全体的に行える。(県本部が養成講習会を実施)
- 市町村スポーツ少年団として、**所属単位団に対し活動の指針を定める**ことにより、健全な活動を促進できる。

学校部活動からスポ少に移行(連携)するメリット

- 今後、社会体育に移行・連携がなされるが、スポーツ少年団は**小学生、中学生、高校生、大学生でも登録**ができる。
- **学校部活動の人員がそのまま登録**することが可能である。
- 学校単位では人数不足により廃部になってしまうこともあるが、地域で活動することで、**部員も増え、子どもがしたいスポーツができる**。
- **学校教員が地域に帰る(地域スポーツに関わる)ことで、自分の専門のスポーツや教えたいチームに携わることができる**。また、学校教員がチームに携わることにより、**教育的配慮のもと子どもが安心な活動**ができる。

チームがスポ少に加入するメリット

- スポーツ少年団へ登録することにより、各種事業へ参加出来るようになり、**団員の体験機会の拡大**が図れる。
- スポーツ少年団は創設して50年以上の歴史があり、**ジュニアスポーツに関して、積み重ねてきた情報や最新情報の提供**を行っている。(月1回の情報誌を発刊し、登録単位団には無料で配布。県体育協会としては研修会を実施)
- 加入対象は小学生だけでなく、**中学生、高校生、大学生等も登録**できるため、**卒部がなく引き続き活動**ができる。
※各単位団の加入条件は各団ごとに設定できる。
- スポーツ少年団には他(多)種目のチームが加盟するため、**各事業では種目の枠を超えて交流**ができる。
- 所属市町村によっては、施設使用時に使用料減免の対象となる。
- 指導者資格の**養成講習会において、正しい知識を取得**するため、安全な活動がのぞめる。
- また、スポーツ少年団資格は、**日本体育協会公認スポーツ指導者資格の共通科目に替えることができる**ため、安価で資格が取得できる。

総合型地域スポーツクラブがスポ少と連携するメリット

- **クラブのプログラムの1つとしてスポーツ少年団事業に参加**することにより、会員の体験機会が増える。また、**競技別交流大会にも参加可能**である。
- **スポーツ少年団の事業(リーダースクールや指導者資格講習会)に参加することで、クラブのリーダー育成や指導者養成を行う**ことができる。
- **リーダー育成を行い、中高校生を将来の指導者として育て、クラブの指導者を確保**できる。

スポーツ少年団の特色ある活動

①スポーツ大会事業＝ジュニアアスレティックトライアル

- ・県内の小学生であれば、総合型クラブでも学校部活動のチームでも、誰でも参加できます。
- ・日ごろ活動しているスポーツに関係なく、スポーツの基本動作である「走(長距離走、短距離走)、跳(幅跳)、投(ボール投げ)」の記録会を実施。チーム対抗リレーも行います。
- ・大学陸上競技部によるワンポイントアドバイス教室も実施。

②国内交流事業＝全国・九州ブロックスポーツ少年大会

- ・日ごろはそれぞれの地域・チームで活動する団員が、3泊4日の集団宿泊の中で、スポーツ活動やレクリエーションをはじめ、学習活動や文化体験などを行います。
- ・全国も九州ブロックも1年に1回。毎年違う都道府県に訪問し、たくさんの団員と交流します。
- ・他県で開催される場合、熊本県スポーツ少年団から、規定により開催地までの往復交通費を補助しております。

③国際交流事業＝日独同時交流事業[受入・派遣]

- ・昭和48年から日本スポーツ少年団とドイツのスポーツ少年団との交流が始まり、現在では1年に1回、約3週間の期間で、ドイツへの訪問(派遣事業)と、日本・都道府県への受け入れ(受入事業)を同時に行っております。毎年、全国から125名程度のリーダーがドイツに訪問しております。
- ・両国の交流を深めるとともに、外国の文化に触れ、団員の国際的能力を養います。
- ・派遣事業は、各種スポーツ少年団事業に参加し、将来指導者を目指すリーダー能力のある高校1年生以上から22歳までが選考対象です。
- ・受入事業は、東京での全体プログラム及び日本各地での市町村プログラムです。
- ・本県受入の際は、市町村スポーツ少年団により4泊5日の日程で、10名程度の指導者・団員をホストファミリー宿泊として受け入れ、本県の文化に触れる団員の交流を行っています。

④リーダー育成事業＝リーダースクール

- ・集団宿泊を行い、チームや地域のリーダーとしての資質を学ぶスクールです。
- ・小中学生は「ジュニアリーダー」、高校生以上は「シニアリーダー」の資格が取得できます。
- ・また、ジュニアリーダースクールは毎年参加も可能で、リーダー能力の養成のほか、体力テストを行っており、ひとりひとりの運動適性能力の成長を知ることができ、日ごろの活動の目的意識を高めることができます。

④リーダー育成事業＝リーダー会活動

- ・下記の活動を通じて、リーダー資質の更なる向上と、将来の指導者としての勉強をします。熊本県リーダー会は高校生から22才までのスポーツ少年団員なら誰でも入会できます。(中学生以下の団員はジュニアリーダースクールに参加してみてください。)
- 県リーダー会定例会(毎月1回程度)、県リーダー会総会(年1回)、九州リーダー研究大会(年1回九州8県の輪番開催)、全国リーダー連絡会(年1回東京で開催)、その他、熊本県が担当として開催する事業の運営スタッフ(ジュニアリーダースクール、九州ブロック競技別交流大会、九州ブロックスポーツ少年大会、九州ブロックリーダー研究大会 など)

⑤指導者養成事業＝認定員養成講習会

- ・全てのスポーツに共通する基礎知識となる内容で、子どもの身体的特徴を踏まえた指導時の注意点などのカリキュラムです。
- ・実技指導者だけでなく、保護者やチーム運営者などスポーツ少年団に携わる全ての大人が受講対象となっております。
- ・本講習会の受講修了、試験合格により、「スポーツ少年団認定員資格」を付与します。(認定員資格は、日本体育協会公認スポーツ指導者資格の共通科目Ⅰにあたり、指導員資格等受講の際に講習・試験を免除申請することができます。また、日本体育協会公認スポーツ指導者資格を取得済みの方は、認定員資格の講習・試験を免除申請することができます。)

平成27年度熊本県総合型地域スポーツクラブ

《クラブアドバイザーの紹介》

本会では、日本スポーツ振興センターのスポーツ振興くじ助成事業を受け、クラブアドバイザーを2名配置しています。

クラブアドバイザーは、県総合型地域スポーツクラブの普及や啓発、育成支援等を行うため、県内の活動クラブやクラブの設立を目指す設立準備団体や市町村を訪問しています。

また、相談に応じて、クラブの運営委員会や勉強会等でも県内クラブの状況や各種情報提供を行っています。

＜平成27年度訪問実績＞

※平成28年2月15日現在

市 町 村	7市町村	計 7回
設立準備団体	3団 体	計24回
活動クラブ	35クラブ	計36回
小 学 校	12小学校	



《創設支援クラブ担当者会議「第2回事務局ヒアリング」》

12月11日（金）に、スポーツ振興くじ助成事業を受けて総合型クラブの設立準備を行っている高田校区総合型スポーツクラブ「リ・クリエート」設立準備委員会の担当者を集め、クラブ設立に向けての状況や、スポーツ振興くじ助成金の執行状況についてヒアリングを行いました。

高田校区総合型スポーツクラブ「リ・クリエート」設立準備委員会は、12月に合志市の「クラブこうし」「ヴィーブルFunクラブ」、南関町の「NPO法人A-lifeなんかん」を訪問され、先進クラブの運営等について多くのことを学ばれました。

すでに、スポーツ教室やイベントを活発に展開されていますが、平成28年度中のクラブ設立を目指し、クラブの体制や活動内容等を今後さらに協議していく予定です。



《地域スポーツ振興「講師等派遣事業」》

本会は、スポーツ振興くじ助成事業を受けて、地域体育協会、県内の総合型地域スポーツクラブや総合型地域スポーツクラブ設立準備団体を対象に、熊本県内のアスリートやスポーツドクター、スポーツトレーナー、有識者等を講師として派遣し、実技指導や研修・講義を行い、地域スポーツの普及・発展を図ることを目的に、毎年標記事業を開催しています。

本年度は、次ページのとおりの6団体に8つの事業を開催していただきました。

【天明総合スポーツクラブ】

- ・事業名 ミニバスケットボールスクール
- ・会 場 熊本市立川口小学校体育館
- ・期 日 平成27年7月21日～7月29日(5回)
- ・講 師 村上剛史氏 村上陽明氏
- ・内 容 バスケットボールの初歩的な技能向上と指導者の育成を目的とする実技指導。
- ・参加者 天明中学校区の小学生 参加者 延138人
- ・成 果 本事業を通して、本格的なミニバスケットボールの指導を受けたことにより、5日目にはボール扱いや足の運びもかなり上手くなったように見えた。また、上半身の動きと下半身の動きが連動するような無駄のない体の動きになったように見えた。
現在、クラブの新たなプログラムとしてミニバスケットボール教室がスタートし、毎回20人近くの子どもたちがバスケットボールを楽しんでいる。



【NPO法人長洲にここクラブ】

- ・事業名 ～走るコツ、高跳びのコツを学ぶ～陸上教室
- ・会 場 長洲町立長洲中学校グラウンド
- ・期 日 平成27年7月27日～7月31日(5回)
- ・講 師 大城戸靖雄氏
- ・内 容 短距離界のトップアスリートを育成された講師を招き、競技力・指導力の向上を図るとともに、町内2校の中学生の交流の機会とする。
- ・参加者 長洲町内の中学生 参加者 延219人
- ・成 果 生 徒：ただ走ればよいと思って練習をしていたが、「走る」ということがこんなに深いものと初めて知った。
丁寧なアドバイスをもらって嬉しかった。他のクラブで陸上をしているが、こんなに教えてもらったのは初めてである。
怪我がなかなか治らず、「走るのをやめよう。」と思っていた。でも、今回の教室を見学して、「もう一度走りたい。」と思った。
指導者：陸上の考え方が変わった。毎年やってほしい。とても勉強になった。



【NPO法人長洲にここクラブ】

- ・事業名 ソフトテニス教室
- ・会 場 長洲町立腹栄中学校テニスコート
- ・期 日 平成27年8月3日～8月7日(5回)
- ・講 師 林田正信氏
- ・内 容 町内2校の中学生がソフトテニスを通じて交流を深めるとともに、技術面と精神面での向上、指導者の指導力の向上を図る。
- ・参加者 長洲町内の中学生 参加者 延81人
- ・成 果 生 徒：いつもよりキツイ練習だったけど、なぜか楽しかった。
一人一人にアドバイスをもらって、嬉しかった。
ソフトテニスが楽しくなった。指導が、分かりやすかった。
今までバラバラだったチームが、今回の教室を終えて一つになったような気がする。
指導者：基本動作が多かったなので、うまくできずに泣いた生徒も数名いたが、今回の教室でメンタル的にも技術的にも成長したと思う。毎年、夏の期間でもよいので林田先生に来ていただき、御指導をお願いできたらありがたい。



【NPO法人桜木ふれあいスポーツクラブ】

- ・事業名 小学生バレーボール体験教室
- ・会場 熊本市立桜木東小学校体育館
- ・期 日 平成27年9月7日～10月5日（5回）
- ・講 師 林田寿子氏 田畑慶子氏
- ・内 容 エリア内の小学校の部活動にバレーボールがなく、総合型クラブへのプログラム設定希望が多いため、プレ教室として実施。バレーボールの楽しさにつながる基礎技能の習得を図る指導を行う。
- ・参加者 桜木中学校区内の小学3年生から6年生までの小学生
参加者 延64人
- ・成 果 ボールを受けるときはしっかりとボールの下に入る、膝を使って丁寧にボールを返すなどの反復練習をやるうちに、益々上達したようである。
子どもたちは、自分の体を自分でコントロールすることを学び、ルールに則って協力することで、バレーボールの楽しさを感じてくれたように思う。
バレーボールは手が痛くなっていた子どもが多かったが、意外とボールは柔らかく、体全体を使うとそうでもないと言っていた。



【益城わくわくスポーツクラブ】

- ・事業名 サッカースクール
- ・会場 益城町総合運動公園陸上競技場
- ・期 日 平成27年8月18日 8月25日（2回）
- ・講 師 八木邦靖氏 北川みなも氏 光司衣里氏 大石七美氏
中村美希氏
- ・内 容 益城ルネサンス熊本FCの選手・スタッフによるサッカースクール事業。今後、小学校運動部活動が社会体育に移行することを見据え、該当となる小学校4年生以上を対象とした、「初心者クラス」、「経験者クラス」に分けて事業を展開した。
- ・参加者 9歳以上の小学生男女 参加者 延80人
- ・成 果 指導者が競技選手のため、比較的早く子どもたちの心をつかみ指導に当たっていたが、その中で個人レベルの差や集中力のばらつきにより、コントロールに苦労しているところも見受けられた。保護者も熱心に見学され、サッカーを通して子どもたちのスポーツの場を提供している団体として「益城わくわくスポーツクラブ」の認知も広められた。また、保護者は「指導者の女性アスリートを間近に見て応援したくなった。」など、講師派遣を依頼した「益城ルネサンス熊本FC」にもよい周知の場となった。



【NPO法人火の山スポーツクラブ】

- ・事業名 サッカー教室
- ・会場 旧中通小学校グラウンド
- ・期 日 平成27年9月12日～10月31日（5回）
- ・講 師 園川卓氏
- ・内 容 サッカー初心者・未経験者の小学生（4～6年生）を対象に、ボールを蹴る、止める、運ぶなどの基礎を徹底して行い、最後はゲームを行う。また、指導者の指導力向上と併せて怪我予防とリスク管理に役立てる。
- ・参加者 阿蘇市内のサッカー初心者・未経験者の小学生（4～6年生）参加者 延21人



- ・ **成 果** クラブチームや部活動に所属していない子どもたちだけの教室ということもあり、気兼ねなく参加することができたようで、教室開催を毎回楽しみにしていた。

初めの頃はなかなかボールコントロールが難しく、ボールをうまく止められない、蹴れないということが多かったが、回を重ねるごとに上達し、ボールを積極的にもらう動きや、相手ボールを奪いにいく動きも増えた。一つ一つの動きを真剣に行うことで、サッカーの動き、楽しさを知っていくという成長を見ることができた。



【NPO法人火の山スポーツクラブ】

- ・ **事業名** HIP-HOPダンス教室
- ・ **会 場** アゼリア21エアロビクスルーム
- ・ **期 日** 平成27年7月5日～11月21日（10回）
- ・ **講 師** 原部静子氏
- ・ **内 容** クラブエリア内の小学生から一般までの希望者を対象に、ヒップホップダンスの基礎、リズムのとり方やステップ、ムーブの基本技能を身につけさせる。
- ・ **参加者** クラブエリア内の小学生から一般
参加者 延378人
- ・ **成 果** 今回のHIP-HOPダンス教室は、小学校1年生から成人女性まで、幅広い年齢層に参加していただくことができた。当初、振付に集中させるという理由で練習内容を見ることができないことに対して、保護者から「どうかならないか」という問い合わせをいただいたが、このような対応によって参加者の振付を覚えることへの集中力が高まり、また、保護者がいないところで甘えられない状況によって、さらにダンスへの集中力が高まっていった。発表会前には参加者のほとんどが完璧に踊りをマスターしており、最終日のダンス発表会では保護者の前で堂々としたダンスを披露することができ、保護者の中には感動で涙を流す方もいた。ダンスは練習だけではなく、人前で披露することによって参加者のやる気、モチベーションが高まり、もっとダンスをしたいという気持ちになっていくものなのだと、今回の教室開催で知ることができた。クラブの来年度新規教室開設に向け指導者と話し合いを行い、現在開催に向け準備を進めている状況である。



【火の君スポーツクラブ】

- ・ **事業名** ボディコンディショニング
- ・ **会 場** 城南町福祉センター
- ・ **期 日** 平成27年11月21日
- ・ **講 師** 園村崇氏 津留敏氏 高橋大智氏 播正茉林氏
- ・ **内 容** ストレッチ、体幹トレーニング、筋力トレーニングなどを行い、健康な身体をめざすきっかけづくりを提供する。
- ・ **参加者** 18歳以上の男女 参加者 11人
- ・ **成 果** 参加者から、「また次回も参加したい」、「次回は知り合いにも声をかけ一緒に参加したい」、「想像以上に内容に満足した」などの声が聞かれた。
終了後は、個別に講師に質問する姿も見られた。また、参加者が所属しているバレーボールチームでも同じような教室を開催してほしいという要望が講師にあり、そのようなことも含め、今後につながるよい機会になった。



《第6回県内クラブ交流大会》

11月22日(日) 宇土市民体育館をメイン会場に、第6回目となる県内クラブ交流大会を開催しました。

この大会は、クラブ間の交流を目的としており、本会と熊本県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会との共催で開催しております。

今回は、南ブロックが主管となり、準備から当日運営まで中心的に実施されました。

実施種目はジュニア・キッズサッカー、グラウンドゴルフ、ウォーキング、アジャタ、玉入れタイムレース、じゃんけん王者決定戦、宅配便リレーです。その他にも、スポーツ体験コーナーを設置し、囲碁ボールやラダーゲッターを多くの方に体験いただきました。

また、東京オリンピック・パラリンピック関連PR事業として、開会セレモニーとして手作りの「聖火リレー」を行ったほか、理学療法士の協力をいただき、健康相談コーナーも設け、個別の相談に対応いただきました。

来賓として、熊本県教育庁教育指導局体育保健課長の平田浩一様、宇土市長の元松茂樹様、宇土市教育長の太田耕幸様に御出席いただきました。

閉会式では、南ブロッククラブからの特産品や持ち寄り品による抽選会や「かあちゃんず」様の協力をいただき、生演奏による全体合唱が行われ、大変盛り上がりしました。



【総合型地域スポーツクラブ紹介】

—設立順—

◇水上元気クラブ

1. クラブ紹介

水上元気クラブは、「子どもたちの健全育成」「高齢者の健康と生きがいづくり」「地域ぐるみで楽しむクラブ」という理念のもと、こどもと高齢者を中心としたプログラムで活動を行っています。また、「カラダ」を動かして健康づくりするだけでなく、「ココロ」も動かしながら沢山の仲間と、笑顔の絶えないクラブづくりをしようと、「動かそう！ココロ！カラダ！」というキャッチフレーズを作りました。

クラブの会員数は、平成27年度は148名に御入会いただいております。会費は、村内2,000円、村外3,000円となっております。活動拠点は村内の施設を利用しております。

2. 活動プログラム

学童野球、学童柔道、学童空手、学童ダンス、学童ソフトテニス、学童英語塾、陶芸教室、フラダンス教室、習字教室、太極拳教室、洋裁教室、園芸教室

3. 所在地

〒868-0701 球磨郡水上村岩野2678番地

4. TEL/FAX

0966-44-0333/0966-44-0329

メールアドレス

kyouiku@vill.mizukami.lg.jp (担当者：那須裕平)

◇くまもと城南スポーツクラブ

1. クラブ紹介

私たちのクラブは、現在設立して6年目を迎えます。会員数は、ほぼ毎年150名程度を確保しながら、活動を続けています。

また、地域住民の皆様が可愛られるようなクラブを目指しています。役員も男性4名 女性5名と少人数ではありますが、みんなで力を合わせて活動し、体協行事でも共催して参加されている住民の皆様とのコミュニケーションを図っています。

2. 活動プログラム

バレーボール、バスケットボール、ミニバレー、シャドーボクシング、少年バトミントン、バトミントン、卓球、タグラグビー、グラウンドゴルフ

3. 所在地

〒861-4106 熊本市南区南高江6-19-26 (松本様宅)

4. TEL/FAX

096-357-1360

メールアドレス

kazu0513@galaxy.ocn.ne.jp (担当者：山田千男)

◇山都ふれあいスポーツクラブ

1. クラブ紹介

山都町は、3町村の合併から10年経ち、本クラブは平成22年から活動しています。子どもから高齢者の方まで、誰でも楽しくからだを動かし「健康づくり・体力づくり・仲間づくり」を行い、「人とひと、そして地域の交流」を促進し、「豊かで活力ある地域・町づくり」につながるよう、クラブの活動を行っています。

2. 活動プログラム

山都ハイイク（登山）、卓球、パワーヨガ、太極柔力球、ノルディックウォーキング、ソフトテニス（大人・小学生）、バドミントン（小学生）、筋トレ、ピラティス

3. 所在地

〒861-3513 上益城郡山都町下市168 (中央体育館内)

4. TEL/FAX

0967-72-0250 (中央体育館) / 0967-72-1081 (教育委員会)

メールアドレス

yamatofureaisc@kme.biglobe.ne.jp

ホームページURL

http://yamato-fureaisc.web.fc2.com/ (担当者：宮崎玲子)

◇UKIおがわクラブ

1. クラブ紹介

当クラブは宇城市小川町を中心に活動しています。総合型スポーツクラブの理念である「いつでも、どこでも、だれもが、いつまでもスポーツ」を基本に活動しています。

8つのプログラムを実施しており、更に、地域住民を対象にスポーツ大会、研修会、講習会等を地域と協力しながら実施しています。このような取り組みにより、住民のスポーツ実施率の向上を目指した活動をしています。

2. 活動プログラム

ジュニアサッカー、バトミントン、卓球、テニス、ミニバレー、レクダンス、陸上、ボールウォーキング

3. 所在地

〒869-0622 宇城市小川町西北小川367-1

4. TEL/FAX

0964-43-3028/0964-43-3060

メールアドレス

ogawasp@coral.ocn.ne.jp (担当者：宮崎雄二)

◇小国ゆうあい倶楽部

1. クラブ紹介

小国ゆうあい倶楽部は、今年度で設立5年目のクラブです。小国町のスポーツ環境をよりよくするために立ち上がりました。子どもたちや一般の方に何時でも、誰でもをモットーに、現在12種目で活動しています。

これからは、小学生にとっても放課後の楽しい居場所となれるよう、文化系も含め、児童に色々なことを提供出来るクラブにしていけたらと思います。

小国ドーム（町民体育館）を拠点に色々な人が楽しく過ごせる空間にしていきたいです。

2. 活動プログラム

サッカー（幼児～小学校6年生まで）、少年野球、バスケットボール、バレーボール、剣道、トランポリン、ベタンク、ユニホック、バドミントン、卓球、ピラティス、ノルディックウォーキング、アジャタ

3. 所在地

〒869-2501 阿蘇郡小国町富原214-2

4. TEL/FAX

0967-46-5551

メールアドレス

ognyc5551@circus.ocn.ne.jp (担当者：山中清志)

◇産山ヒゴタイ・スポーツクラブ

1. クラブ紹介

当スポーツクラブは、人口1600人余りの小さな村のスポーツ振興のためのクラブとして平成24年に設立しました。会員数も少しずつではありますが着実に増加傾向にあります。特に20～30代の若い世代の参加が増えてきており、クラブに活気を与えてくれています。

これからも「スポーツを通じた地域コミュニティの創出」を目指して、会員ならびに会員以外の地域の方々ともスポーツを通じて交流を深めています。

2. 活動プログラム

子どもサッカー、ちびっこスイミング、スイミング、水中運動、フラダンス、バドミントン、ウォーキング等

3. 所在地

〒869-2703 阿蘇郡産山村大字山鹿488-3 (教育委員会内)

4. TEL/FAX

0967-25-2214/0967-23-9670

メールアドレス

higotai@viola.ocn.ne.jp (担当者：秋修一郎)

本会では、生涯スポーツの推進のため、「総合型地域スポーツクラブ」の普及や育成支援を行っています。

本会報誌では、県内の総合型地域スポーツクラブを設立順に紹介していきます。(今回で第5弾となります。)

◇ひかわスポーツクラブ

1. クラブ紹介

『融和・健康・地域の元気づくり』を理念と掲げ、設立5年を迎えました。教室事業を核に、幼児体育支援事業・イベント事業・地域貢献事業を展開しています。

平成27年度から、今までの会員サービスから地域サービスにシフトチェンジし、入会の有無に関係なく、誰でも気軽に当日参加ができるクラブになりました。理念に向かって更に地域に溶け込んでいきます。

2. 活動プログラム

《定期教室》サッカー、バスケットボール、バドミントン、陸上、卓球、太極拳、ミニバレーボール、子どもス

ポーツ教室、カラオケ 9種目12教室

《特別教室》ダンス、ヨガ、骨盤体操、フレイルランド、必殺鬼ごっこ教室 5種目6教室

※会員のみ参加可能な教室は、子ども対象ダンススクール 11教室のみ

3. 所在地

〒869-4814 八代郡水川町島地642

4. TEL/FAX

0965-52-5860/0965-52-7060

メールアドレス

hikawasc0220@yahoo.co.jp

facebookページ

http://ja-jp.facebook.com/hikawasports?ref=stream (担当者：齋藤久允)

◇茶れんじクラブ

1. クラブ紹介

本クラブは、平成23年2月に設立し、現在4種目を開催しています。

スポーツを通して、楽しみながら心と体を動かし、健康と体力を維持増進するとともに、生きがいのある生活と、人や地域とのつながりを深めることが目的のスポーツクラブです。

これから指導者と話し合いながら、参加者の方に喜んでいただけるような取り組みを行っていくよう努めていきます。

2. 活動プログラム

バドミントン、卓球、ゴルフ、ヨガ

3. 所在地

〒868-8501 球磨郡相良村大字深水2500番地1

4. TEL/FAX

0966-35-1039/0966-35-0689 (担当者：中村高志)

◇アロマクラブ

1. クラブ紹介

アロマクラブは「だれでも、楽しく、たくさんの人と触れ合えるクラブ」を目指し設立されました。上天草市の松島町・姫戸町・龍ヶ岳町を中心に、保育園児から70歳代の方まで、多くの方にスポーツと触れ合う機会を提供しています。

プログラムも設立当初よりもヨガ・クラシックバレエなどが増え様々なニーズに対応できるようになってきました。無料の教室体験も随時行っておりますので、ぜひ気軽に遊びに来て下さい。

2. 活動プログラム

サッカー、フットサル、陸上、クラシックバレエ、ヨガ、バドミントン、ミニバレー、その他 (健康運動教室)

3. 所在地

〒861-6102 上天草市松島町合津4276-44

4. TEL/FAX

0969-56-0777/0969-56-3370

メールアドレス

aromacub@pony.ocn.ne.jp (担当：田上貴史)

◇総合クラブまつばせ

1. クラブ紹介

当クラブは、発足より5年目を迎え助成事業も終了します。クラブの自主運営に向け、更なる飛躍の年とさせていただきます！

今春から「NPO法人総合クラブSCC宇城」として新たなスタートを切るべく準備をすすめています。「いつでも、だれでも、好きなレベルで、世代をこえて！」を掲げ、地域住民が自発的にスポーツなどを楽しむことができ、誰でも健康であってほしい、そんな思いでこれからも地域コミュニティの核として事業を継続・拡大していきます。

2. 活動プログラム

軟式野球、サッカー、体操 (キッズ・ジュニア)、3B体操、バドミントン、スポーツ吹矢、グラウンドゴルフ、水泳 (夏季)

3. 所在地

〒869-0524 宇城市松橋町豊福1786番地

4. TEL/FAX

0964-53-9352

メールアドレス

club-matubase@kfa.biglobe.ne.jp (担当者：鎌田春美)

◇わいわいクリスポヤまえ

1. クラブ紹介

本クラブは、種目毎に練習日や練習会場を設定し活動を行っており、会員構成は小学校児童が中心となっています。また、学校部活動に無い種目については、小学校から中学校まで一貫した指導を行なっているクラブもあります。

中でも、中学校の部活動種目に無かったバドミントン競技については、クラブ発足以来、学校側協力を得て、近年では中体連へ出場することが出来るようになりました。

本クラブの取り組みが、子どもたちの夢の実現に少しでも加勢できるよう、今後とも取り組んでいきたいと考えています。

2. 活動プログラム

少年野球、Jrバドミントン、剣道、山江空手道塾、サッカー部

3. 所在地

〒868-0092 球磨郡山江村大字山田甲1360

4. TEL/FAX

0966-23-3604/0966-24-6681

メールアドレス

imamura@vill.yamae.lg.jp (担当者：今村禎志)

◇菊池「ゆ」ったりスポーツクラブ

1. クラブ紹介

菊池「ゆ」ったりスポーツクラブは、平成24年度3月設立しました。子どもから高齢者まで「誰でも、いつでも、どこでも、いつまでも」気軽にスポーツ活動を楽しみ、健康増進を図る目的として現在11種目の活動を行っています。今年は、設立5年目になり、NPO法人格の取得に取り組み、小学生運動部活動の社会体育移行についても受け皿になるよう、活動を広めていきたいと考えています。

2. 活動プログラム

幼児体育、小学生体育、Jr新体操、キッズサッカー、バドミントン (小学生、大人)、リラックスヨガ、ソフトエアロビクス、ストレッチ、弓道、レクリエーション、レガッタ

3. 所在地

〒861-1331 菊池市隈府904番地1

4. TEL/FAX

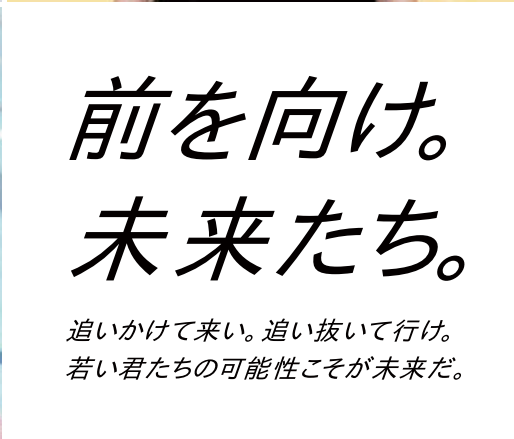
0968-25-7234/0968-24-7222

メールアドレス

kikuchi-yuttarisp@gmail.com

ホームページ

http://yuttarisp.jimdo.com/ (担当者：冨田浩徳)



前を向け。 未来たち。

追いかけて来い。追い抜いて行け。
若い君たちの可能性こそが未来だ。

スポーツは育てることができる。



toto・BIGの収益は、未来のメダリストの
発掘・育成に役立てられています。

第28回熊本県スポーツ指導者フォーラム

平成28年1月9日（土）にくまもと県民交流館パレア（熊本市）において、「平成27年度第28回熊本県スポーツ指導者フォーラム」を開催しました。（主催：公益財団法人熊本県体育協会・公益財団法人スポーツ安全協会熊本県支部）

フォーラムには、対象となった加盟団体関係者をはじめ、日体協公認スポーツ指導者等、235名が参加されました。講演では、合田雄治郎先生（合田総合法律事務所代表弁護士・日本スポーツ法学会所属）が、「スポーツ指導のありかたについて～法的観点から～」をテーマにプレゼンテーションを行いました。

また、ワークショップでは、第11回目のテーマとなる「ジュニアスポーツの実態と問題点について」、ソフトテニス連盟の岩下敏和氏、ハンドボール協会の土田幸生氏、ラグビーフットボール協会の久木田紳作氏、本会スポーツ少年団担当下舞主事ら発表者4名が事例発表を行い、座長の唐津邦利氏（本会スポーツ医科学専門委員会委員）を中心にフロアの参加者を含め、様々な意見交換を行いました。



講師 合田 雄治郎 氏



ワークショップ



会場の様子

平成27年度 ドーピング防止教育・啓発事業熊本県講習会

平成28年2月6日（土）に熊本県薬剤師会館（熊本市）において、「平成27年度国体選手を中心としたアンチ・ドーピング教育・啓発事業 競技支援者熊本県講習会」を開催しました。（主催：公益財団法人熊本県体育協会・共催：公益社団法人熊本県薬剤師会）

講習会には、対象となった加盟団体関係者をはじめ、日体協公認スポーツドクター、本会トレーナー部会員、薬剤師等、61名が参加され、講演では、講師の山澤文裕先生（丸紅株式会社東京診療所 所長・公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構 競技団体連絡会議運営委員長）が、「ドーピングの現状と防止教育及び啓発の重要性」をテーマとしてプレゼンテーションを行いました。



体力づくりサポートプログラム・栄養サポートプログラム

12月13日（日）、県民総合運動公園陸上競技場地階トレーニングルームにおいて「体力づくりサポートプログラム・栄養サポートプログラム」が開催しました。（一般財団法人熊本県スポーツ振興事業団共催事業）

当日は、レスリング、軟式野球、トライアスロン、陸上競技の中・高校生や一般のアスリート約83名が参加し、「体組成測定」をはじめ、体幹トレーニング、更には、中村弘幸先生（別府大学 講師）から「競技力向上のための栄養について」の栄養講話が行われました。



ストレッチ&コア・スタビリティ



体組成測定



トレーニング指導



栄養講話

競技力向上対策研修会

11月3日（祝）に水前寺共済会館グレースシアに於いて、「平成27年度競技力向上対策研修会」を国体実施競技団体の強化スタッフ等約90名の参加のもとに開催しました。

講演では、植田 辰哉氏（日本バレーボール協会強化副委員長・発掘育成委員会副委員長・男子バレーボール元全日本代表監督）がテーマ「あきらめたら終わりだ、あきらめなければ終わらない」について、実践発表では、内藤 竜一氏（熊本県ボート協会強化部長）が「ふるさと選手制度を活かした強化実践について」をテーマにそれぞれ行われました。

その他、第35回九州ブロック大会（主会場：熊本県）及び第70回国民体育大会「紀の国わかやま国体」での成績報告及び分析を熊本県教育庁教育指導局体育保健課が行いました。

2016年禁止表

世界アンチ・ドーピング規程 2016年1月1日発効

世界アンチ・ドーピング規程の4.2.2条に従い、すべての禁止物質は「特定物質」として扱われる。但し、禁止物質S1, S2, S4.4, S4.5, S6.aおよび禁止方法M1, M2およびM3は除く。

常に禁止される物質と方法(競技会(時)および競技会外)

禁止物質

S0. 無承認物質

禁止表の以下のどのセクションにも対応せず、人体への治療目的使用が現在の政府保健医療当局でも承認されていない薬物(例えば、前臨床段階、臨床開発中、あるいは臨床開発が中止になった薬物、デザイナー・ドラッグ、動物への使用のみが承認されている物質)は常に(競技会(時)および競技会外)禁止される。

S1. 蛋白同化薬

蛋白同化薬は禁止される。

1. 蛋白同化男性化ステロイド薬 (AAS)

a. 外因性 * AAS: 例として以下の物質がある。

1-アンドロステンジオール (5 α -アンドロスタ-1-エン-3 β , 17 β -ジオール)、1-アンドロステンジオン (5 α -アンドロスタ-1-エン-3, 17-ジオン)、1-テストステロン (17 β -ヒドロキシ-5 α -アンドロスタ-1-エン-3-オン)、4-ヒドロキシテストステロン (4, 17 β -ジヒドロキシアンドロスタ-4-エン-3-オン)、19-ノルアンドロステンジオン (エストラ-4-エン-3, 17-ジオン)、ボランジオール (エストラ-4-エン-3 β , 17 β -ジオール)、ボラステロン、ボルデノン、ボルジオン (アンドロスタ-1, 4-ジエン-3, 17-ジオン)、カルステロン、クロステオール、ダナゾール ([1,2] オキサゾロ [4',5':2,3] プレグナ-4-エン-20-イン-17 α -オール)、デヒドロクロメチルテストステロン (4-クロロ-17 β -ヒドロキシ-17 α -メチルアンドロスタ-1, 4-ジエン-3-オン)、デスオキシメチルテストステロン (17 α -メチル-5 α -アンドロスタ-2-エン-17 β -オール)、ドロスタノロン、エチルエストラノール (19-ノルプレグナ-4-エン-17 α -オール)、フルオキシメチルステロン、ホルメボロン、フラザボール (17 α -メチル [1,2,5] オキサジアプロ [3',4':2,3]-5 α -アンドロスタ-17 β -オール)、ゲストリノン、メスタノロン、メステロロン、メタンジエノン (17 β -ヒドロキシ-17 α -メチルアンドロスタ-1, 4-ジエン-3-オン)、メテノロン、メタンドリオール、メタステロン (17 β -ヒドロキシ-2 α , 17 α -ジメチル-5 α -アンドロスタ-3-オン)、メチルエストラノール (17 β -ヒドロキシ-17 α -メチルエストラ-4, 9-ジエン-3-オン)、メチル-1-テストステロン (17 β -ヒドロキシ-17 α -メチル-5 α -アンドロスタ-1-エン-3-オン)、メチルノルテストステロン (17 β -ヒドロキシ-17 α -メチルエストラ-4-エン-3-オン)、メチルテストステロン、メトリボロン (メチルトリエノロン、17 β -ヒドロキシ-17 α -メチルエストラ-4, 9, 11-トリエン-3-オン)、ミボレノン、ナンドロロン、ノルボレノン、ノルクロステボール、ノルエタンドロロン、オキサボロン、オキサンドロロン、オキシメステロン、オキシメロン、プロスタノゾール (17 β -[(テトラヒドロピラン-2-イル) オキシ]-1'-H-ピラゾロ [3',4':2,3]-5 α -アンドロスタ-1, 4-ジエン-3-オン)、スタノゾール、ステンボロン、テトラヒドロゲストリノン (17-ヒドロキシ-18a-ホモ-19-ノル-17 α -プレグナ-4, 9, 11-トリエン-3-オン)、トレンボロン (17 β -ヒドロキシエストラ-4, 9, 11-トリエン-3-オン)

および類似の化学構造又は類似の生物学的効果を有するもの。

b. 外因的に投与した場合の内因性 ** AAS:

アンドロステンジオール (アンドロスタ-5-エン-3 β , 17 β -ジオール)、アンドロステンジオン (アンドロスタ-4-エン-3, 17-ジオン)、ジヒドロテストステロン (17 β -ヒドロキシ-5 α -アンドロスタ-3-オン)、ボラステロン (デヒドロエピアンドロステロン、DHEA、3 β -ヒドロキシアンドロスタ-5-エン-17-オン)、テストステロン

および以下の代謝物と異性体が含まれるが、これらに限定するものではない:

3 β -ヒドロキシ-5 α -アンドロスタ-17-オン、5 α -アンドロスタ-3 α , 17 α -ジオール、5 α -アンドロスタ-3 α , 17 β -ジオール、5 α -アンドロスタ-3 β , 17 α -ジオール、5 α -アンドロスタ-3 β , 17 β -ジオール、5 β -アンドロスタ-3 α , 17 β -ジオール、7 α -ヒドロキシ-DHEA、7 β -ヒドロキシ-DHEA、4-アンドロステンジオール (アンドロスタ-4-エン-3 β , 17 β -ジオール)、5-アンドロステンジオン (アンドロスタ-5-エン-3, 17-ジオン)、7- α -DHEA、19-ノルアンドロステロン、19-ノルエチオコラノロン、アンドロスタ-4-エン-3 α , 17 α -ジオール、アンドロスタ-4-エン-3 α , 17 β -ジオール、アンドロスタ-4-エン-3 α , 17 β -ジオール、アンドロスタ-4-エン-3 β , 17 α -ジオール、アンドロスタ-5-エン-3 α , 17 α -ジオール、アンドロスタ-5-エン-3 α , 17 β -ジオール、アンドロスタ-5-エン-3 β , 17 α -ジオール、アンドロステロン、エビジオロテストステロン、エビテストステロン、エチオコラノロン

2. その他の蛋白同化薬、例として以下の物質があるが、これらに限定されるものではない。

クレンプテロール、選択的アンドロゲン受容体調節薬 (SARMs、アンダリン、オスタリン等)、チボロン、ゼラノールおよびジメリテロール

このセクションにおいて、

*[外因性 (exogenous)] とは、通常、体内で自然につくられない物質に対して用いる。

**[内因性 (endogenous)] とは、通常、体内で自然につくられる物質に対して用いる。

S2. ペプチドホルモン、成長因子、関連物質および模倣物質

以下の物質および類似の化学構造又は類似の生物学的効果を有するものは禁止される。

1. エリスロポエチン受容体作動薬:

1. 1 赤血球新生刺激物質 (ESAs) には以下の物質等が含まれる
ダルベポエチン (dEPO)、エリスロポエチン (EPO)、EPO-Fc、EPO 模倣ペプチド (EMP) [ONTO 530、ベジネサタイト等]、メトキシポリエチレングリコール-エポエチンベータ (CERA)

1. 2 非赤血球新生EPO受容体作動薬 [ARA-290、アシアロEPO、カルバミル化EPO等]

2. 低酸素誘導因子 (HIF) 安定薬 [コバルトおよびFG-4592等]、およびHIF活性化因子 [アルゴン、キセノン等]

3. 男性における絨毛性ゴナドトロピン (CG) および黄体形成ホルモン (LH) およびそれらの放出因子 [プセリリン、ゴナドレリン、リュペロレリン等]

4. コルチコトロピン類およびそれらの放出因子 [コルチコレリン等]

5. 成長ホルモン (GH) およびその放出因子には以下の物質が含まれる。

成長ホルモン放出ホルモン (GHRH) およびその類似物質 [CJC-1295、セルモレリン、およびテサモレリン等]、成長ホルモン分泌促進物質 (GHS) [グレリン、グレリン模倣物質 (アナモレリン、イバモレリン等)]、成長ホルモン放出ペプチド (GHRPs) [アレキサモレリン、GHRP-6、ヘキサレリン、プラルモレリン (GHRP-2) 等]

加えて以下の成長因子は禁止される。

線維芽細胞成長因子類 (FGFs)、肝細胞増殖因子 (HGF)、インスリン様成長因子-1 (IGF-1) および類似物質、機械的成長因子類 (MGFs)、血小板由来成長因子 (PDGF)、血管内皮増殖因子 (VEGF)

筋、腱あるいは靱帯での蛋白合成/分解、血管新生、エネルギー利用、再生能あるいは筋線維組成の変換に影響を与えるその他の成長因子。

S3. ベータ2作用薬

すべてのベータ2作用薬は、関連するすべての光学異性体 (例えば、d体およびl体) を含めて禁止される。

但し、下記は除く:

・吸入サルブタモール (24時間で最大1600 μ g)、吸入ホルモテロール (24時間で最大投与量54 μ g)、および吸入サルメテロールが製造販売会社によって推奨される治療法
尿中のサルブタモールが1000 ng/mL、あるいは尿中ホルモテロールが40 ng/mLを超える場合は、治療を意図した使用とはみなされず、管理された薬物動態研究を通してその異相値が上記の最大治療量以下の吸入使用の結果であることを競技者が立証しないかぎり、違反が疑われる分析報告 (AAF) として扱われることになる。

S4. ホルモン調節薬および代謝調節薬

以下のホルモン調節薬および代謝調節薬は禁止される。

1. アロマトラーゼ阻害薬としては、以下の物質があるが、これらに限定するものではない:
4-アンドロステ-3, 6, 17-トリオン (6-オキソ)、アミノグルテチミド、アナストゾール、アンドロスタ-1, 4, 6-トリエン-3, 17-ジオン (アンドロスタトリエンジオン)、エキセメスタン、ホルメスタン、レトロゾール、テストラクトン
2. 選択的エストロゲン受容体調節薬 (SERMs) としては、以下の物質があるが、これらに限定するものではない: ラロキシフェン、タモキシフェン、トレミフェン
3. その他の抗エストロゲン作用を有する薬物としては、以下の物質があるが、これらに限定するものではない: クロミフェン、シクロフェニル、フルベストラント
4. ミオスタチン機能を修飾する薬物としては、以下の物質があるが、これらに限定するものではない: ミオスタチン阻害薬
5. 代謝調節薬:
 - 1 AMP 活性化プロテインキナーゼ (AMPK) の活性化薬 (AICAR 等)、ペルオキシソーム増殖因子活性化受容体デルタ (PPAR δ) 作動薬 (GW1516 等)
 - 2 インスリン類似およびインスリン模倣物質
 - 3 メルドニウム
 - 4 トリメタジシン

S5. 利尿薬および隠蔽薬

以下の利尿薬と隠蔽薬、および類似の化学構造又は類似の生物学的効果を有するものは禁止される。

以下の物質が禁止されるが、これらに限定するものではない:

- デスモプレシン、フロベネシド、血漿増量物質 [グリセロール、および以下の物質 (アルブミン、デキストラン、ヒドロキシエチルデンプン、マンニトール) の静脈内投与等]
- アセタゾラミド、アミオリド、ブメタニド、カンレノン、クロルタリドン、エタクリン酸、フロセミド、インダラミド、モルソナ、スピロラクトン、チアジド類 (ベンドロフルメチアジド、クロロチアジド、ヒドロクロロチアジド等)、トリアムテレン、バブタン類 (トルバプタン等)

但し以下のものは除く

- ドロスピレノン、バマプロム、および眼科用に使用される炭酸脱水酵素阻害薬 (ドルゾラミド、プリングラミド等)
- 歯科麻酔におけるフェリプレシンの局所投与

常に(競技会(時)および競技会外)、あるいは競技会(時)それぞれの場合に応じて、利尿薬もしくは隠蔽薬とともに、閾値水準が設定されている物質 (ホルモテロール、サルブタモール、カチン、エフェドリン、メチルエフェドリン、アソイドエフェドリン) がいかなる用量でも競技者の検体から検出される場合は、競技者に対して、利尿薬もしくは隠蔽薬に加え、閾値水準が設定されている物質についても治療使用特例 (TUE) が承認されていない限り、違反が疑われる分析報告として扱われることになる。

禁止方法

M1. 血液および血液成分の操作

以下の事項が禁止される。

1. 自己血、他者血 (同種血)、異種血又はすべての赤血球製剤をいかなる量でも循環系へ投与するあるいは再び戻すこと。
2. 酸素摂取や酸素運搬、酸素供給を人為的に促進すること [過フルオロ化合物、エファプロキシラール (RSR13)、修飾ヘモグロビン製剤 (ヘモグロビンを基にした血液代替物質、ヘモグロビンのマイクログラブル製剤等) が含まれるが、これらに限定するものではない]。但し、酸素自体の補給は除く。
3. 血液あるいは血液成分を物理的あるいは化学的手段を用いて血管内操作すること。

M2. 化学的および物理的操作

以下の事項が禁止される。

1. ドーピング・コントロールで採取された検体の完全性及び有効性を変化させるために改ざん又は改ざんしようとする事は禁止される。これらには尿のすり替え、尿の改質 (蛋白分解酵素等) などが含まれるが、これらに限定するものではない。
2. 静脈内注入および/または6時間あたりで50mLを超える静脈注射は禁止される。但し、医療機関の受診過程*、外科手術、または臨床的検査において正当に受ける静脈内注入は除く。

*JADA 訳注: 救急搬送中の処置、外来および入院中の処置を全て含む。

M3. 遺伝子ドーピング

以下の競技能力を高める可能性のある事項は禁止される。

1. 核酸のポリマーまたは核酸類似物質の移入
2. 正常なあるいは遺伝子を修飾した細胞の使用

クリーンなスポーツに参加する

アンチ・ドーピングとは、スポーツ固有の価値を守り、試合の公平さや、アスリートの健康を保護するためにスポーツの世界からドーピングを撲滅することです。フェアプレイの精神を軸として、スポーツに係る全ての人が知らなくてはならないルールです。

競技会(時)に禁止される物質と方法

前文S0～S5、M1～M3に加えて、以下のカテゴリーは競技会(時)において禁止される。

禁止物質

S6. 興奮薬

すべての興奮薬(関連するすべての光学異性体(例えば、d体およびl体)を含む)は禁止される。

興奮薬には以下の物質が含まれる。

a: 特定物質でない興奮薬:

アドラフィニル、アンフェブロン、アンフェタミン、アンフェタミニル、アミフェナゾール、ベンゾレックス、ベンジルピペラジン、プロモタン、クロベンゾレックス、コカイン、クロプロバミド、クロテタミド、フェンカミン、フェネチリン、フェンフルラミン、フェンプロレックス、フォンツラセタム[4-フェニルピラセタム(カルフェドン)]、フルフェノレックス、メフェノレックス、メフェンテルミン、メソカルブ、メタンフェタミン(d体)、p-メチルアンフェタミン、モダフィニル、ノルフェンフルラミン、フェンジメトラジン、フェンテルミン、プレニラミン、プロリンタン

このセクションに掲載されていない興奮薬は特定物質の興奮薬である。

b: 特定物質である興奮薬:

以下の物質が含まれるがこれらに限定するものではない:

以下の物質が含まれるがこれらに限定するものではない:
メフェドロン、メテドロン、 α -ピロリジノバロフェノン等)、ジメチルアンフェタミン、エフェドリン***、エビネフリン**** (アドレナリン)、エタミバン、エチルアンフェタミン、エチレフリン、ファンプロファゾン、フェンブトラザート、フェンカンファミン、ヘプタミノール、ヒドロキシアンフェタミン(パラヒドロキシアンフェタミン)、イソメテプテン、レブメタンフェタミン、メクロフェノキサート、メチレンジオキシメタンフェタミン、メチルエフェドリン***、メチルヘキサミン(ジメチルベンチルアミン)、メチルフェニデート、ニケタミド、ノルフェネフリン、オクトバミン、オキシロフリン(メチルシネフリン)、ペモリン、ペンテトラゾール、フェネチルアミンおよびその誘導体、フェンメトラジン、フェンプロメタミン、プロピルヘキサドリン、プソイドエフェドリン****、セレギリン、シブトラミン、ストリキニーネ、テナンフェタミン(メチレンジオキシアンフェタミン)、ツァミノヘプタン

および類似の化学構造又は類似の生物学的効果を有するもの。

但し以下のものは除く。

● クロニジン

● 局所/眼科用に使用されるイミダゾール誘導体および2016年監視プログラム*に含まれる興奮薬

* プロピオン、カフェイン、ニコチン、フェニレフリン、フェニルプロパノールアミン、ピプラドール、シネフリン: これらの物質は2016年監視プログラムに含まれ、禁止物質とみなさない。

** カチン: 尿中濃度5 $\mu\text{g/mL}$ を超える場合は禁止される。

*** エフェドリンとメチルエフェドリン: 尿中濃度10 $\mu\text{g/mL}$ を超える場合は禁止される。

**** エビネフリン(アドレナリン): 局所使用(鼻、眼等)あるいは局所麻酔薬との同時投与は禁止されない。

***** プソイドエフェドリン: 尿中濃度150 $\mu\text{g/mL}$ を超える場合は禁止される。

S7. 麻薬

以下の物質は禁止される。

ブプレノルフィン、デキストロモラミド、ジアモルヒネ(ヘロイン)、フェンタニル及び誘導体、ヒドロモルフォン、メサドン、モルヒネ、オキシコドン、オキシモルフォン、ペンタゾシン、ペチジン

※JADA 記注: このセクションには国内法の麻薬以外の物質が含まれる。

S8. カンナビノイド

以下の物質は禁止される。

● 天然(大麻、ハシシュおよびマリファナ等)あるいは合成 Δ^9 -テトラヒドロカンナビノール(THC)

● カンナビノイド様物質("スパイス"、JWH018、JWH073、HU-210等)

S9. 糖質コルチコイド

糖質コルチコイドの経口使用、静脈内使用、筋肉内使用または経直腸使用はすべて禁止される。

特定競技において禁止される物質

P1. アルコール

以下の競技において、アルコール(エタノール)は競技会(時)に限って禁止される。検出方法は、呼吸分析および/または血液分析である。ドーピング違反が成立する閾値は血中アルコール濃度0.10 g/L と同等の濃度である。

- 航空スポーツ(国際航空連盟: FAI)
- アーチェリー(国際アーチェリー連盟: WA)
- 自動車(国際自動車連盟: FIA)
- パワーボート(国際パワーボート連合: UIM)

P2. ベータ遮断薬

ベータ遮断薬は、以下の競技種目において競技会(時)に限って禁止される。指示がある場合は競技会外においても禁止される。

- アーチェリー(国際アーチェリー連盟: WA)*
- 自動車(国際自動車連盟: FIA)
- ビリヤード(全ての種目)(世界ビリヤード・スポーツ連合: WCBS)
- ダーツ(世界ダーツ連盟: WDF)

- ゴルフ(国際ゴルフ連盟: IGF)
- 射撃(国際射撃連盟: ISSF、国際パラリンピック委員会: IPC)*
- スキー/スノーボード(国際スキー連盟: FIS)・ジャンプ、フリースタイル(エアリアル/ハーフパイプ)、スノーボード(ハーフパイプ/ビッグエアー)
- 水中スポーツ(世界水中連盟: CMAS) コンスタント・ウェイト・アブネア(フィンありフィンなし)、ダイナミック・アブネア(フィンありフィンなし)、フリー・イメージ・アブネア、ジャンプ・アブネア、スピアフィッシング、スタティック・アブネア、ターゲット・シューティングおよびバリアブル・ウェイト・アブネア

* 競技会外においても禁止される。

ベータ遮断薬としては、以下の物質が含まれるが、これらに限定するものではない。

アセブトロール、アルブレンロール、アテノロール、ベタキソロール、ビソプロロール、ブノロール、カルテオロール、カルベジロール、セリプロロール、エスモロール、ラベタロール、レボブノロール、メチプラノロール、メトプロロール、ナドロール、オクスプレノロール、ピンドロール、プロプラノロール、ソタロール、チモロール

2016年禁止表 主要な変更の要約と注釈

常に禁止される物質と方法(競技会(時)および競技会外)

禁止物質

S2. ペプチドホルモン、成長因子、関連物質および模倣物質

- 絨毛性ゴナドトロピンおよび黄体形成ホルモン放出因子の一般的な例示としてトリプトレリンをリュープロレリンに置き換えた。

S4. ホルモン調節薬および代謝調節薬

- 全てのインスリン受容体作動薬を含むために、インスリン模倣物質という文言が禁止表へ追加された。
- メルドニウム(ミルドロネート)は、競技力向上目的で競技者によって使用された事実があるため追加された。

S5. 利尿薬および隠蔽薬

- 炭酸脱水酵素阻害薬の眼科用使用が許可されることが明確化された。

競技会(時)に禁止される物質と方法

S6. 興奮薬

- クロニジンが許可されることが明確化された。

特定競技において禁止される物質

P1. アルコール

- 国際モーターサイクル連盟(FIM)の要望を考慮し、ドーピング物質としてアルコールを禁止している競技リストから連盟を削除した。FIMが自身の規則でアルコールの使用について対応するものとWADAは了解している。

P2. ベータ遮断薬

- 世界水中連盟(CMAS)を、その要望どおり、特定種目においてベータ遮断薬の使用を禁止する国際連盟のグループに追加した。

2016年監視プログラム*

以下の物質が2016年監視プログラムに掲載される。

1. 興奮薬: 競技会(時)のみ: プロピオン、カフェイン、ニコチン、フェニレフリン、フェニルプロパノールアミン、ピプラドール、シネフリン
2. 麻薬: 競技会(時)のみ: ミトラギニン、トラマドール
3. 糖質コルチコイド:

競技会(時)(経口使用、静脈内使用、筋肉内使用または経直腸使用以外の投与経路)

競技会外(すべての投与経路)

4. テルミサルタン: 競技会(時)および競技会外

* 世界アンチ・ドーピング規程(4.5): "WADAは、署名当事者及び各国政府との協議に基づき、禁止表に掲載されていないが、スポーツにおける濫用のパターンを把握するために監視することを望む物質について監視プログラムを策定するものとする。"

2016年監視プログラム 主要な変更の要約と注釈

監視プログラム

- メルドニウムは監視プログラムより削除され、禁止表へ追加された。
- ヒドロコドン、モルヒネ/コデイン比およびタペンタドールは監視プログラムより削除された。



まかせて安心

スポーツ安全保険

4名以上の団体・グループで
ご加入ください。

傷害保険

賠償責任保険

突然死葬祭費用保険



対象となる事故 団体活動中の事故 / 往復中の事故

保険期間 平成28年4月1日午前0時から平成29年3月31日午後12時まで
(申込受付は平成28年3月から)

掛金 掛金(1人年額 800円~11,000円)は、活動内容・年齢によって
ご選択いただく加入区分ごとに異なります。

例 高校生以上64歳以下の方のスポーツ活動を補償するC区分は1,850円

補償内容 補償内容は、加入区分によって異なります。詳しくは、ホームページなどをご覧ください。

スポーツ安全協会 検索 インターネットからも加入受付を行っております。詳しくは、ホームページをご覧ください。



公益財団法人 スポーツ安全協会 熊本県支部

((公財)熊本県体育協会内)

〒861-8012 熊本市東区平山町 2776 県民総合運動公園 陸上競技場 TEL096-213-9015

電話受付時間: 午前8時30分~午後5時15分(土、日、祝日を除く)

保険の詳細内容、資料の請求は、
ホームページをご覧ください。

<http://www.sportsanzen.org>

●資料請求は、インターネットより
受付しております。



携帯電話から
資料請求ができます。

この広告はスポーツ安全保険(スポーツ安全保険特約書に基づく傷害保険(スポーツ安全協会傷害保険特約・スポーツ安全協会傷害保険特約(学校管理下外担保)・突然死葬祭費用担保特約付帯普通傷害保険)、賠償責任保険(スポーツ安全協会賠償責任保険特約等付帯施設賠償責任保険及びスポーツ安全協会傷害保険特約(学校管理下外担保)付帯普通傷害保険賠償責任担保条項))の概要についてご紹介したものです。ご加入の際には、必ず「スポーツ安全保険のあらまし」および「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款および特約書によりますが、ご不明の点がございましたら(公財)スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険(株)までお問い合わせください。

(引受幹事保険会社)

東京海上日動火災保険株式会社(担当課) 公務第2部 文教公務室
TEL 03-3515-4346(平日9:00~17:00)

(共同引受保険会社(平成28年4月))

あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン日本興亜 大同火災 東京海上日動
日新火災 富士火災 三井住友海上

平成27年12月作成 15-T08342